

相互交流事業カナダ派遣に参加して

湧別高校 2年 石黒 翔

私は今回のカナダ派遣に参加させていただき、たくさんの事を学び、色々な事を体験して来ました。

最初に、バスで空港へ行く時、みんなと楽しく会話をしていましたが、一つ気になっていた事がありました。それは、飛行機の席です。席はまだ言われていなかったのも少し楽しみでした。空港に到着して席がわかった時は驚きました。みんなが一緒のなか、僕だけが一人みんなと離れてしまいました。泣きそうでしたが、隣の席の子どもが可愛くて泣きませんでした。その後、何事も無く、東京からカナダへ向かいました。カナダへむかう機内では、英語の質問に答えることができて、嬉しかったです。

カナダに到着し、最初の2日間は、カナダの自然や色々な場所を観光しました。大きな湖や動物等日本ではみられないような景色を見ることができたり、日本には無いものや食べ物があつたりして、とても驚きました。観光を通してお金の払い方が身につきました。最初は早く出せないのととりあえずお札を出していましたが、後からは、ぴったりお金を払う事ができるようになりました。楽しいと同時にカナダの事について知ることができるよい観光だと思いました。

楽しい観光が終わると、次にあるのは対面式でした。みんなバスの中で緊張していたのを覚えています。ですが、いざ対面式となると、ホストファミリーの方たちが温かく迎え入れてくれたので、緊張がほぐれました。良かったです。

ホームステイでは、初めて銃をうったり、バギーに乗ったりなど、色々な経験をさせてくれました。なかなかできない事だと思うので嬉しかったです。他にも、みんなのホームステイと一緒に屋内遊園地に行ったり、アイスホッケーの試合を観戦したりしました。初めて見るアイスホッケーの試合は、とても迫力があり、意外と危険なスポーツなんだと思いました。

カナダの学校に行くと、たくさんの驚きがありました。授業中に携帯を使ったり、お菓子やりんど、野菜を食べたりなど、日本では考えられないような事がカナダでは当たり前でとても驚きました。他にもハロウィンの日は仮装をして登校したりなど、とても面白かったです。湧別の学校でもハロウィンがあったらいいのになと思いました。

ホームステイの最後の日、みんなで夕食会をしました。そこでは、湧別町の紹介を英語でしたり、1週間ホームステイをしてどうだったかなどを英語で話したり、ホストファミリーの人たちがこの1週間どうだったかを話してくれました。ホストファミリーの感想を聞いて、目から水分が出てくるかと思いました。その後みんなでダンスをしたり、写真を撮ったりなど、とても楽しかったです。

そして、あっという間に最後の日がきました。ホストファミリーとの別れは想像以上に辛く、泣かないと思っていましたが、泣いてしまいました。それだけ楽しい1週間だったんだと思いました。

このカナダ派遣を通して、私はコミュニケーション能力の向上ができたと思います。言葉が違う人とのコミュニケーションを取るという事は、緊張するしとても難しいことだと思います。また、自分の言葉が通じないときもジェスチャーなどを使って頑張って伝えようとする気持ちが大事だと思いました。

このカナダ派遣にあたって、事前研修をしてくれた方々や、カナダ派遣に参加させてくれた家族など、たくさんの方々にとっても感謝しています。本当にありがとうございました。